

6 「資質・能力」の育成に資する指導と評価の在り方

大阪府教育センター カリキュラム開発部 小中学校教育推進室

学習指導要領の全面実施に伴い、子どもたちの資質・能力を育むためには、学校全体で育成をめざす「資質・能力」を定義するとともに、各教科や領域等で焦点化して、カリキュラム・マネジメントを通して計画的に育成していく必要があります。

今年度は、下記の7つのテーマにおける授業づくりや校内研究推進等の実践発表、講演を通して、今求められる授業の在り方について考えます。

実践発表

国語の授業づくり モデル小学校	授業改善と学力向上をめざす組織づくり －できることから少しずつ それぞれのストロングポイントを活かして－	東大阪市立意岐部小学校
確かな学びをたくむ 学校づくり推進校	「チーム田原」でのつながりを大切にした授業づくり －誰ひとり取り残さない学校の実現へ－	四條畷市立田原中学校
スマートスクール 実現モデル校	「学び合い×ICT」 －未来に生きる子どもを育む－	大東市立北条中学校
学校図書館を充実・ 活用するためのモデル校	子どもたちの豊かな学びを支える学校図書館づくり	吹田市立吹田第二小学校
小・中学校授業力向上 リーダー養成長期研修	主体的な学びをめざした授業づくり －説明的文章を用いた授業での言語活動の工夫－	高槻市立桃園小学校
	学習過程を意識した授業づくり －文学的文章「やまなし」の実践を通して－	摂津市立鳥飼小学校
	学習指導要領を踏まえた小学校外国語活動・外国語の授業づくり －つながりを意識して－	太子町立磯長小学校

講演

「資質・能力」の育成に資する指導と評価の在り方 神戸常盤大学 教授 山下 敦子

実践発表への助言や、学習指導要領（平成29年告示）の趣旨を踏まえた子どもの資質・能力を育むための授業づくりのポイントや学習評価の在り方等について講演していただきます。